

第90回メーデースポット(案)

【注意事項】 必ず最初にお読みください。

【スポットについての諸注意】

デモ行進参加者の要求や、沿道にいる一般の方に合わせてスポットを選択してください。

文言や言い回しは、言いやすいように変えてもらってかまいません。

はっきり、ていねいに発音しましょう。

はじまる前に、読んだのち、一度練習してください。

都民のみなさん、ご通行中のみなさん(冒頭に入れるスポット)

私たちは、本日、代々木公園で開催した第90回中央メーデー参加者のデモ隊です。今日5月1日は、年に1度の労働者の日、メーデーです。8時間労働制を求める労働者の国際連帯の日として始まったメーデーは、世界中で行われています。日本全国では、カ所、約 万人が参加しました。

今年のメーデーは、安倍政権が、9条改憲、辺野古新基地建設の強行、戦争する国づくりを進め、労働者・国民生活を壊す政策を打ち出す中、開催されました。市民と労働組合・立憲野党の共闘で、安倍「暴走」政治をストップさせましょう。働く者の賃金と労働条件の改善し、貧困と格差をなくし、8時間働けばまともに暮らせる社会をつくりましょう。

みなさんも一緒に、声をあげましょう。ご通行中のみなさんも、ぜひ私たちと一緒に、行進しましょう

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん(生活・消費税・最低賃金)

いま、好景気と盛んに言われていますが、私たち労働者・国民の生活は苦しくなる一方です。社会保険料や税負担が引きあがり、実質賃金はこの5年間で月2万4700円も減っています。その一方で大企業は、425兆円をこえる巨額の内部留保を溜め込んでいます。

こうした中、安倍政権は、今年の10月から消費税の10%への引き上げ強行を狙っています。「アベノミクス」による深刻な消費不況の中、消費税10%増税は、暮らしも経済も、破壊します。低所得者ほど負担の重い消費税10%増税

は、中止すべきです。

景気の回復や地域経済を活性化するために、いま必要なことは、すべての労働者の大幅賃上げです。大企業優遇の政治をキッパリやめて、消費税増税の中止、雇用の安定、社会保障の充実で、労働者・国民の暮らしを改善する政治を実現しましょう。

(シュプレヒコール)

みなさん、日本の最低賃金は全国平均で時給 874 円、フルタイムで働いても月に 15 万円に届きません。しかも、最低賃金は、都道府県によって最大で 224 円もの格差があります。

低すぎる最低賃金と地域間格差が、地域経済を疲弊させ、人口減少に拍車をかけています。いまずぐに、最低賃金を 1000 円以上に引き上げ、さらに 1500 円を目指すことが必要です。

日本全国どの地域でも暮らせる賃金にすることで、地域経済が活性化します。どこでも安心して生活し、働くため、全国一律最低賃金制を実現させましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん(震災・原発)

東日本大震災と福島第 1 原発事故から、8 年が過ぎました。未曾有の大災害による、犠牲と被害は甚大です。岩手、宮城、福島の 3 県を中心に、いまだ 5 万人以上が避難生活を続けています。

その一方で、日本政府と東京電力は、原発事故の賠償責任を果たさず、被害者切り捨てをすすめています。被災者を画一的に線引きせず、被災者が生活と生業を再建できるまで、責任を持つべきです。

さらに去年は、日本列島が大きな災害に相次いで見舞われた年でした。7 月の西日本を中心とした豪雨災害や、9 月の北海道地震により、住まいを失い、避難生活を余儀なくされる方々も大勢います。2018 年の全国の土砂災害は 3400 件を超え、過去最多となりました。

日本政府は、公共工事のあり方や、避難の仕組みなど、国民の命を守る体制の弱さを見直し、被災者に真に寄り添った支援・復興へ転換するべきです。

被災者に連帯し、被災者の生活と生業を支える復興とともに、福島原発事故の早期収束と、原発ゼロの日本を実現するために、ご一緒に声を上げましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（労働）

いま、リストラ、非正規化、差別、パワハラ・セクハラなど、働くものを使い捨てにするブラック企業が社会問題となっています。

人間らしく働き、安心して暮らせる社会にしたい。ハラスメント、長時間労働、待遇の格差、不安定雇用など理不尽な働き方の改善は、みんなの願いです。労働組合に入って、働くものの権利を守り、働きやすい職場を、一緒につくりましょう。

「働き方改革」関連法が成立しましたが、中身は、過労死基準を超える残業を可能とし、労働者を使い捨てにする制度です。心や身体が壊れるまで働かせるような制度を、許すわけにはいきません。

いま国がなすべきことは、外国人労働者を含むすべての労働者が安心して働くことができる法整備です。最低賃金の引き上げ、長時間労働の禁止と安定雇用、均等待遇を実現させましょう。みなさん、ご一緒に声を上げましょう。

（シュプレヒコール）

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（差別・ハラスメント）

みなさんの職場では、セクハラ・パワハラはありませんか。セクハラやパワハラの被害は深刻です。セクハラの原因には、日本の異常な男女格差があります。

2018年の日本の男女格差指数は、149カ国中110位で、先進7カ国の最下位となっています。昨年末の厚労省の調査では、女性労働者の半数以上は非正規雇用で働いており、男女の賃金格差も広がるばかりです。

財務省事務次官や麻生太郎財務大臣など、政府・与党関係者のセクハラなど、ハラスメントをめぐり日本は世界から立ち遅れています。ハラスメント禁止を明記した法律の制定、被害者救済のための体制強化を、強く求めます。

私たちは、非正規雇用差別や女性差別、LGBT差別、ヘイトスピーチなど、あらゆる差別・ハラスメントに反対し、だれもが尊重され、安心して暮らせる日本、働きやすい職場を目指します。ご一緒に声をあげましょう。

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（憲法）

安倍首相は、通常国会の施政方針演説でも、自民党大会でも、改めて改憲への

執念を示しています。

安倍首相は、憲法 9 条に、「自衛隊」を書き加えるだけで、「何も変わらない」といいますが、ほんとうにそうでしょうか。憲法 9 条に自衛隊を書き加えれば、無制限の海外での武力行使が可能になります。「戦争放棄」を掲げて国際的な信頼を得てきた日本が、いつでもどこでもアメリカと一緒に戦争する国につくりかえられてしまいます。

みなさん、国民は、改憲を望んでいません。共同通信の世論調査(3 月 1 1 日実施)では、改憲に「反対」が 5 1 %と、過半数を超えています。私たちは、安倍首相・自民党などがねらう憲法 9 条の改憲に反対する、3 0 0 0 万人署名に取り組んでいます。市民と労働組合・野党が共闘し、「改憲と戦争する国づくりストップ」の声をあげましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん(北朝鮮問題、核兵器禁止条約)

昨年から、北朝鮮と韓国の南北対話、北朝鮮とアメリカの米朝首脳会談が行われ、朝鮮戦争の終戦と非核化への道がすすめられています。いま私たちは、歴史の転換点に立っています。

圧力一辺倒の安倍政権の外交政策は、こうした平和と非核化の流れに完全に乗り遅れています。武力行使ではなく、対話と外交の努力によって解決するときです。みなさん、武力の行使による紛争解決に反対し、ご一緒に声をあげましょう。

さらに一昨年には、国連で「核兵器禁止条約」が実現しました。核兵器禁止条約の発効へ、各国で調印・批准が進むなど核兵器廃絶を求める運動は、いまや世界の主流となっています。

日本政府に求められるのは、世界で唯一の戦争被爆国として、核保有国に N P T の義務と合意の履行、禁止条約への参加を訴える外交努力です。

日本国内でも、3 4 0 以上の自治体が核兵器禁止条約の署名、批准を求める意見書を可決しています。ヒバクシャ国際署名は 8 3 0 万人分が国連に提出されました。安倍政権はこの声を真摯(しんし)に受け止めるべきです。それを拒むのなら、市民と野党の共闘の力で署名・批准する政府をつくりましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん(沖縄)

安倍政権は、沖縄県民の民意に背いて、名護市辺野古の新基地建設を強行し

ています。埋立て予定地の海底には、マヨネーズ状の軟弱地盤があり、どこまで費用と年月を要するのか想像もできない無謀な工事です。

昨年9月の沖縄県知事選挙においても、辺野古新基地建設に反対した、玉城デニー知事が圧勝し、今年の2月には、新基地建設の埋め立ての賛否を問う沖縄県民投票で圧倒的多数の「反対」が示されました。

それにもかかわらず安倍政権は、無法・無謀な新基地建設工事を強行し、県民を諦めさせようとしています。土砂投入の強行は、県民投票で示された埋め立て反対の圧倒的民意を踏みつけにするもので、決して許されない行為です。

軟弱地盤には、改良工事が必要ですが、デニー知事は、絶対にこれを許しません。仮に改良工事が可能になったとしても、それに必要な膨大な砂の調達にめどが立っていないなど、問題が山積しています。

辺野古の新基地建設計画の破綻は明らかです。普天間基地は即時閉鎖と撤去を求め、一緒に声をあげましょう。

(シュプレヒコール)